

さくら貝

逗子市桜山5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com

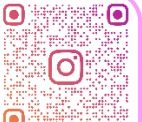
社協HP
はこちら
→



社協Instagramはこちら→

FOLLOW US !!

ユーザーネーム: zushi.shakyo
ハッシュタグ: #逗子市社会福祉協議会



逗子の福祉を一步一步「ボランティアセンター」わたしたちの実践

★ ボランティアって、どんなイメージですか? ★

逗子市社会福祉協議会ボランティアセンターはボランティアを「したい人」と「してほしい人」のコーディネートや市内のボランティア活動を応援する役割を担っています。逗子市民まつりなどでボランティア団体を知ったことをきっかけに「ボランティア活動してみたい!」や「ボランティア活動を立ち上げたい!」とボランティアセンターにご相談いただく方が増えています。

最近ですと「認知症が進み、話すことができない夫のただけど…一緒に過ごしてくれるボランティアさんはいませんか?」というご相談が入り、コーディネートしました。社協登録の個人ボランティアの方がご自宅に訪問し、ボランティアが持参した【認知症マップ】を使いながら、一緒に過ごしてくださいました。「夫の笑顔が増えた」と奥様より感想をいただいております。

個人ボランティアさんに
認知症マップをお作りいただき、
利用者さんにお届けしました



また、ボランティア活動の応援としては『逗子ボランタリーガイド倶楽部』をはじめ、複数の団体より広報に関するご相談を受けています。会員募集のチラシ作成等をお手伝いする他、当会Instagramにて紹介しております。



ボランティア
活動団体紹介
QRコード

ボランティアに関することで気になることがあれば、
ご遠慮なく、逗子市社会福祉協議会ボランティアセンター
(046-873-8037)までご連絡ください。

「ボランティアに興味はあるけれど、どのような団体があるかわからない」というお声を受けて【逗子市社会福祉協議会 ボランティア団体活動紹介】を作成させていただきました。ボランティアセンターに登録している団体の活動を紹介します♪

「ふくし」の仕事は小さい頃に憧れた「ヒーロー」みたいです。誰かの力になれる、みんなと一緒にがんばったり。そして、私自身も地域の皆さまから元気をいただき、楽しく活動しています!これからも地域の皆さまと一緒に逗子のまちが笑顔でいっぱいになるお手伝いができたら嬉しいです!



ボランティアセンター担当
平山職員

あなたの社協会費が、逗子の福祉を支えます!

社協会費は地域福祉を推進する貴重な財源となります。逗子の地域福祉増進のため、引き続きご協力賜りたく、何卒よろしくお願いいたします。

個人会員:年間 1口 500円 団体・団体賛助会員:年間 1口 5,000円

会費の
納入方法 振込や福祉会館などで受け付けています。郵便局からの振込の場合、手数料当方負担の払込取扱票をお渡します。

郵便局から
の振込先 【加入者名】社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会
【口座記号番号】00280-7-60555

銀行からの
振込先 【金融機関名】ゆうちょ銀行(金融機関コード 9900)
【店名】〇二九店(店番 029) 【口座番号】0060555

【預金種目】当座 【口座名義】社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会

★社協クイズ★

認知症マップとは
どんなものでしょうか?

答えは裏面をチェック!



社協の イベント・講座・催し

問合せ ☎873-8011

認知症カフェ（おれんじカフェすし） 〈予約制☎872-2480〉

日時：毎週金曜日 14時～16時
※祝日は休み
場所：逗子4丁目個人宅 / 100円
対象：認知症の人とご家族、
認知症予防に関心のある方
*その他市内で開催している認知症カフェ
についてはお問合せください。

逗子家族会 〈予約制☎872-2480〉

日時：第2金曜日 14時～16時
※祝日は休み
場所：逗子4丁目個人宅 / 100円
対象：認知症の人を介護している、
していたご家族

弁護士相談 〈予約制〉

日時：12月20日(金)・1月24日(金)
14時～16時
場所：福祉会館 / 無料
対象：日常生活に不安を持つ、
障がいのある方やご高齢の方

成年後見相談 〈予約制〉

日時：12月25日(水)・1月22日(水)
14時～16時
場所：福祉会館 / 無料
対象：成年後見制度について知りたい方

「家族のための介護教室」〈予約制〉

介助・オムツ・介護者のメンタルケア・
介護食をテーマとした専門職のお話と介護の
悩みを話し合う交流会です。
日時：1月11・25日、2月8・22日
全て土曜日 10～12時
場所：福祉会館 / 無料
対象：どなたでも / 先着20名

「サロン交流会」

高齢者サロンの運営で活用できる介護予
防の学習・情報交換等行う交流会です。
日時：1月30日(木) 13時30分～16時
場所：市民交流センター / 無料
対象：地域でサロン活動を行っている方
またはサロン開催に関心のある方

お知らせ

●年末たすけあい募金にご協力を

逗子市内でお寄せいただいたご寄付
は、全額、逗子市内の福祉活動に役立
てられます。寄付金の使途は、中央共
同募金会が開設している赤い羽根デー
タベース「はねっと」
に掲載しています。
皆さまのあたたかい
ご協力をお願いいたします。



●社協の団体会員・団体賛助会員に ご加入いただいた団体等の情報は 社協HPに記載しています。

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」 ご寄託誠にありがとうございます

受領期間 9月・10月（順不同・敬称略）
○寄託金 39件 68,110円
チームすずらん、スークス(株)、仲町橋
食堂実行委員会、匿名 36件
○寄託品 匿名 1件

●教育支援資金（貸付）のご案内

一定の所得以下の世帯に、大学など
への進学や通学に必要な経費を貸付
け、世帯の自立支援を図る制度です。
ご利用には、一定の要件があります。
☎046-876-6222

●福祉会館に災害義援金の募金箱を 設置中！ご協力をお願いいたします。

- 令和6年能登半島地震災害義援金
令和6年12月中旬頃まで設置予定
- 令和6年7月大雨災害義援金
(秋田県・山形県対象)
令和6年12月中旬頃まで設置予定
- 令和6年能登豪雨災害義援金
令和7年3月中旬頃まで設置予定

☆社協クイズの答え☆

認知症特有の症状から手元に不安を
感じる人が触れたり、手を通したりし
て落ち着けるように、さまざまな飾り
を縫い付けた円筒型のニット小物で
す。*朝日新聞厚生文化事業団HPより引用

～ピックアップニュース

「お互いさまサポーターの活動」

お互いに、支え・支えられる みんなが暮らしやすい地域をみんなで作ろう

「お互いさまサポーター」とは、地域で見守りが必要な方等に対して、日ごろの生活の様子を気にかけて、生活の困りごと相談やニーズ対応を行うボランティアです。できる人が、できる時に、できることを行っています。お互いさま活動の拡がりにより、地域の孤立を防ぎ、また、状況に応じて専門職と連携して個々の生活課題の解決にも取り組んできました。各地域の取り組みを一部、ご紹介します。

活動開始から12年。日頃は地域の高齢の方のお手伝いが主ですが、先日は、心身の状況が回復されるまでの間、若い方へのお手伝いをしました。ちょっと手が必要という状態は年齢に関係ないことを改めて感じました。また、世代を問わず、誰もが気軽に手伝ってと言えるような声のかけやすい地域にしていきたいと思います。



「お互いさま桜山向原」の皆さん

日頃は地域の交流の場づくりとできる範囲での見守りを行っています。活動開始から12年となり、改めて、逗子3・4丁目地域の暮らしや、住民同士のつながりについて再確認するための勉強会を行いました。サポーター以外の地域の方の参加もあり、自分たちの地域に対する思いや必要な活動について共有できました。



「お互いさま逗子3・4」の勉強会

活動開始から13年。隔月の定例会では、担当する高齢者の見守りの様子を共有し、必要に応じて専門職につないでいます。1年程前、あるサポーターが、外出が少なくなると心配だった方を誘って、ポールウォーキングを始めました。仲間たちと毎週顔を合わせて、楽しく、ゆるくつながって、健康を目指す。そんな活動にも拡がっています。



「お互いさま東逗子第二」サポーター発案のポールウォーキング活動



次回さくら貝（219号）は令和7年2月1日発行です（隔月発行）

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」〈音声版〉は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。



さくら貝音声版
QRコード